

外国人採用は企業が取り組みやすいSDGs。

株式会社RISE 構造設計

統括マネージャー **黒崎 哲朗**



企業名	株式会社RISE 構造設計
URL	https://rise-str.com/
本社所在地	東京都
事業内容	メーカー
社員数（連結含む）	31名
採用したことのある国籍	韓国、コロンビア、フィリピン

RISE 構造設計は、プラント・建築構造・配管の設計、耐震診断を行う会社です。

わからないことはひとつずつ解決しました。

2016年に日比（フィリピン）ミックスルーツの人材を雇用し、その後も派遣のフィリピン人やネパール人と仕事をする中で、特にフィリピンの土建・機械系人材の優秀さを実感し、本格採用に踏み切りました。

海外からの直接採用は何から始めればよいのか分からず困りました。海外事情に詳しい行政書士やコンサルタントにも相談しましたが、それぞれ情報が異なっており、最終的には厚意にしている派遣会社に教えを請い、課題をひとつずつ解決しました。

日本人社員からは不満の声も。

異国で働く夢と覚悟がある外国人社員はモチベーションが高く、当社のグローバル化に貢献しています。業務においてその英語力が役立ち、海外のEXPO出展のきっかけをつくってくれたのも、先方との打合せ等を滞りなく進められたのも、外国人社員の協力によるところが大きかったです。

一方で、日本人社員が客先との電話やメール窓口を代行せざるを得ないことへの不満の声も少なくありません。英語に抵抗がない一部を除き、日本人社員が外国人社員とのコミュニケーションに消極的であることは否めませんが、外国人社員の日本語力が向上し、窓口業務にも取り組むようにしたことで、不満の声は減少しつつあると感じます。

多様性がもたらすものへの期待が外国人採用のドライブ。

国内労働力不足の補填という観点ではなく、多様性が視野を広げ新しいものを生み出すこ



とへの期待が当社の外国人採用のドライブであり、今後も新卒メインに採用する方針です。優秀な彼らが将来的にボーダーレスに活躍することを期待していますし、それが実現しつつあります。

会社側、雇用される側共にメリットがあり、他国の労働環境向上にも影響を与えられる外国人採用は、企業が取り組みやすいSDGsでもあります。低賃金で外国人を雇うことをメリットと考える風潮がいまだ見受けられることは残念であり、国の一部の制度にも大きな問題があると感じますが、国任せではなく会社や個人が、国籍や人種に囚われない環境を構築することが大切だと思います。